

カスタム・ルールのクイック・スタート

このクイック・スタート・ガイドは、Oracle Clinical One Platform OneでカスタムJavaScriptルールの使用を開始する一連の基本的なユースケースを学習するのに役立ちます。

このページは機械翻訳したものです。

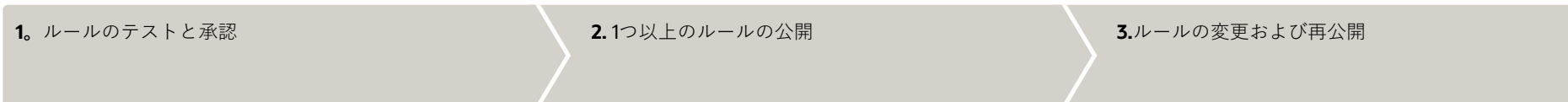
カスタム・ルールの開始



ルールの例



カスタム・ルールのテストおよび公開



新規ルールの作成

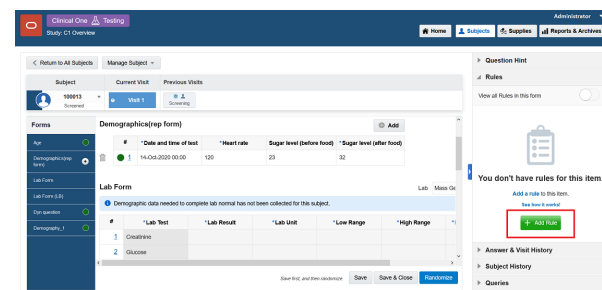
1 前提条件

ルールの使用を開始する前に、次の要素を含むテスト・コンテナにスタディ・バージョンが必要です。

- フォーム
- 訪問(フォームを含む)
- サブジェクト
- テスト・コンテナに配置されたスタディ・バージョンに関連付けられたサイト

2 ルール・エディタへのアクセス

1. ホーム・ページで、作業するスタディの「テスト・モード」ボタンをクリックします。
2. 上部で、**症例**が選択されていることを確認します。
3. 試験について複数の施設にアクセスできる場合は、右上隅の**施設**ドロップダウンから施設を選択します。
4. 表で、編集する訪問カードを見つけてクリックします。
5. 訪問ウィンドウの左側で、ルールを作成するフォームをクリックします。
6. ルールを含む質問を選択します。右側で、「**ルール**」ペインを展開し、「**ルールの追加**」をクリックします。



3 ルールの追加

1. **ルール・エディタ**で、次のフィールドに入力して、「次」をクリックします。

- **ルール名:** ルールの名前を入力します。それぞれの名前はスタディ内で一意である必要があります。
- **摘要:** ルールの簡単な摘要を入力します。このフィールドは必須ではありませんが、学習の各ルールとその目的を区別するのに役立ちます。これは、ルールを再利用する場合に役立ちます。
- **ユーザーをブロックしない:** ルールの実行中にブロックせずにサイト・ユーザーがフォームを編集して保存できるようにする場合は、このトグルをオンにします。

2. ルールの変数を定義します。

- 「**変数**」の横にあるプラス記号(+)をクリックして、変数を追加します。
- 最初のフィールドで、変数の名前を入力します。
- 各ドロップダウンから訪問、フォームおよび項目を選択します。



ヒント: ルールは、フォームを含むスタディのすべての訪問に対して実行されます。「訪問」フィールドで「- すべての訪問-」を終了すると、ルールが実行されている現在の訪問のフォームから変数データが取得されます。特定の訪問を選択すると、ルールが実行されるすべての訪問について、指定した訪問のフォームから変数データが取得されます。

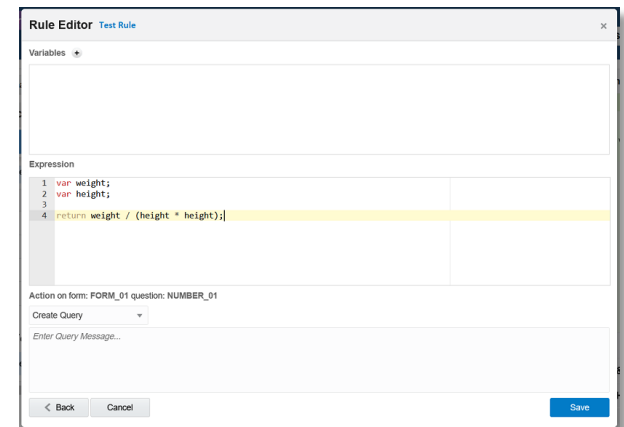
- 作成するすべての新しい変数について、ステップa、bおよびcを繰り返します。

3. 「**式**」フィールドに、値に評価されるJavaScript式を入力します。

プログラム可能なルールの概要は、[ルール開発者ガイド](#)を参照してください。

4. 「**アクション**」ドロップダウンから、ルールで生成するレスポンスのタイプを選択します。

- 「**問合せの作成**」を選択すると、ルール式によって返される値が「偽」になるたびに問合せが自動的に生成されます。さらに、ユーザーに表示する問合せメッセージを入力します。
- 特定のスタディ・ロールに問合せを割り当てるには、「**割当済問合せの作成**」を選択します。テキストボックスをクリックして1つ以上のスタディ・ロールを選択



し、右側に問合せメッセージを入力します。



ノート: 「ロール」ドロップダウン・リストには、スタディで作成されたスタディ・ロールのみが含まれます。テンプレート・スタディ・ロールは含まれません。

自動問合せのルール作成の手順を参照してください。

- 値を自動的に計算して読取り専用アイテムに結果を入力する場合は、「**値の計算**」を選択します。計算値の「**ターゲット・タイプ**」(テキストまたは数値)および「**書式**」も選択する必要があります。

ステップ・バイ・ステップの手順を読み、[計算値のルールを作成します](#)。

- 特定のユーザーに電子メール通知を送信するには、「**通知の送信**」を選択します。件名、電子メール・アドレスをセミコロンで区切って入力し、送信するメッセージを入力します。

[電子メール通知を送信するルールを作成する](#)の手順を参照してください。

5. 「**保存**」をクリックします。



ノート: ルール式に構文エラーが含まれている場合、ルール・エディタによって修正のマークが付きます。UATおよび承認済に昇格するには、ルールに有効な式および少なくとも1つのアクションが含まれている必要があります。

4 ルールのデバッグ

1. ルール・エディタでルールを作成するときに、必要に応じてログ文を追加します。



ヒント: 既存のルールを編集するには、メニュー・アイコンをクリックして「**編集**」を選択します。

ログ・ヘルパー関数を正しく使用方法の詳細は、[logMsg\(\)ヘルパー関数](#)を参照してください。

2. 「**デバッグ**」をクリックすると、JavaScript式への変更が自動的に保存されます。
3. 右側に表示されるログ・ウィンドウを確認します。
4. JavaScript式が期待どおりに動作するまで、必要な変更を加えます。

5. 「保存」をクリックします。

ステップ・バイ・ステップの手順および詳細を読み、ルールをデバッグします。

ルールの例

2つの値を比較します

この例では、重要な符号フォームを使用して、主題から重要な符号情報を収集します。ルールは、糖尿病およびジストリックの読取値を比較して、被験者の血圧を計算し、ダイエスコールの読取がジストリックの圧力より大きい場合に問合せを生成します。

糖尿病血圧が変数名を使用してその収縮血圧より大きいかどうかを評価し、**False**を返して問合せを発行します。次に、アクションとして「**問合せの作成**」を選択し、問合せメッセージを入力します:

```
if(bpdia > bpsys)
  return false;

return true;
```

The screenshot shows the 'Rule Editor' window for 'Blood Pressure'. It features a 'Variables' section with two entries: 'var bpdia' and 'var bpsys', each with dropdown menus for 'SCR', 'VIT', and 'DIA'/'SYS'. The 'Expression' section contains a list of four lines: '1 if (bpdia < bpsys)', '2 return false;', '3', and '4 return true;'. The second line is highlighted in yellow. Below the expression is an 'Action form' dropdown set to 'DEM question: SUB_I', a 'Create Query' dropdown, and a text field containing the message: 'Systolic blood pressure must be greater than diastolic, please review and try again.' At the bottom, there are 'Back', 'Cancel', and 'Save' buttons.

BMIの計算

この例では、重要な符号フォームを使用して、主題から重要な符号情報を収集します。ルールは、フォームから重量と高さを読み取ることで、BMIを読み取り専用値として表示するために使用されます。

フォームから変数を追加してBMIを計算し、BMI式を読み取り専用アイテムとして返してから、計算値をフォームに表示するアクションとして「**値の計算**」を選択します。

```
if((weight === 0) || (height === 0)){
  return 0;
} else {
  return weight / (height * height);
}
```



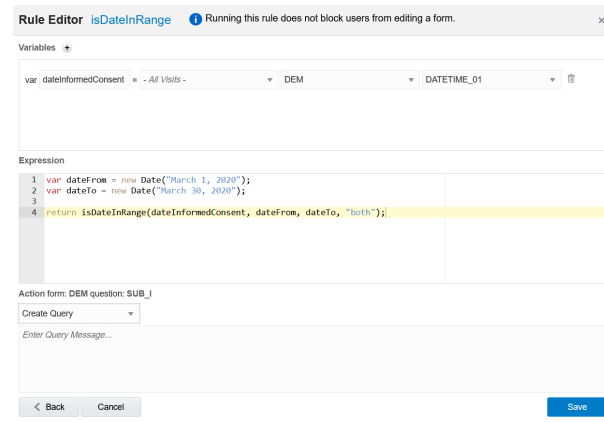
通知同意の日付は日付範囲内である必要があります

この例では、通知された同意の日付を収集するためにスクリーニング・フォームが使用されます。このルールは、日付が範囲内にあるかどうかを計算し、日付が定義済パラメータの範囲外である場合は問合せ通知を作成するために使用されます。

"isDateInRange()"ヘルパー関数を使用して、情報に基づいた承諾の日付がパラメータ内にあるかどうかを評価します。「**False**」を返して問合せを発行し、アクションとして「**問合せの作成**」を選択し、問合せメッセージを入力します。

```
var dateFrom = new Date("March 1, 2020");
var dateEnd = new Date("March 30, 2020");

return isDateInRange(dateInformedConsent, dateFrom,
dateEnd, "both");
```



ノート: ルール開発者ガイドのその他の[ルールの例](#)を参照してください。

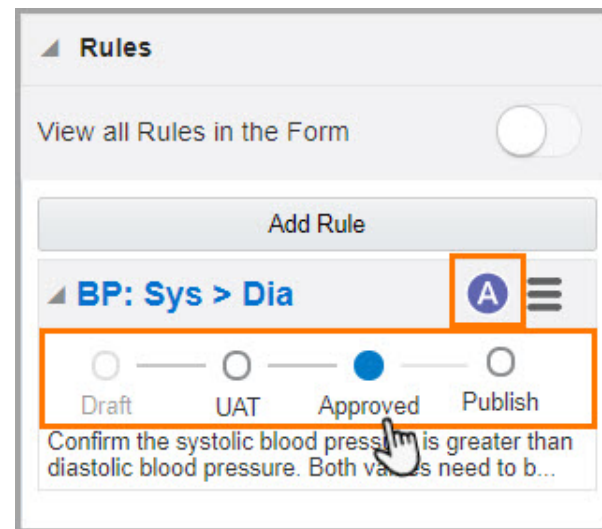
1 ルールのテストと承認

本番に公開する前に、ルールをテストおよび承認する必要があります。

1. ホーム・ページで、作業するスタディの「テスト・モード」ボタンをクリックします。上部で、**症例**が選択されていることを確認します。
2. 試験について複数の施設にアクセスできる場合は、右上隅の**施設**ドロップダウンから施設を選択します。
3. 表で、編集する訪問カードを見つけてクリックします。
4. 訪問ウィンドウの左側で、ルールをテストおよび承認するフォームをクリックします。
5. ルールを含む質問の値を入力します。
6. 「**保存**」をクリックします。
7. ステップ6と7を繰り返して、考えられるすべてのシナリオをテストします。ルールによってすべてのシナリオで予想される結果が生成される場合:
 - a. 「**ルール**」ペインで、ルールの名前の横にあるルール・ステータス・アイコンをクリックして、ステータス・スライダを表示します。
 - b. スライダを「**UAT**」から「**承認済**」に移動します。



ノート: メニュー・アイコン(メニュー・アイコン)をクリックし、「**表示**」を選択して、ルールの詳細を読取り専用モードで表示します。



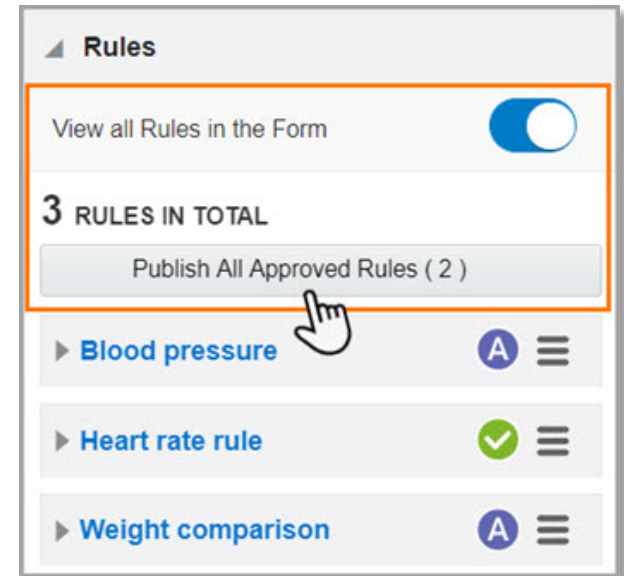
2 1つ以上のルールの公開

ルールを公開するには2つの方法があります。1つのルールを一度に公開するか、複数のルールを一度に公開できます。

1. ホーム・ページで、作業するスタディの「テスト・モード」ボタンをクリックします。
2. 上部で、**症例**が選択されていることを確認します。
3. 試験について複数の施設にアクセスできる場合は、右上隅の**施設**ドロップダウンから施設を選択します。
4. 表で、編集する訪問カードを見つけてクリックします。
5. 訪問ウィンドウの左側で、公開するルールを含むフォームをクリックします。
6. 「ルール」ペインの上部にある「フォーム」トグルで「すべてのルール」をクリックします。
7. 「ルール」ペインで、「フォーム」トグル・ボタンの「すべてのルールの表示」をクリックします。
8. 「Publish All Approval Rules」をクリックします。



ノート: スタディがすでに「承認済」コンテナ内にある場合にのみ、ステップ6および7に従って本番でルールを公開できます。そうでない場合は、本番のすべてのルールを公開するために、スタディをテスト中から承認済に移動する必要があります。



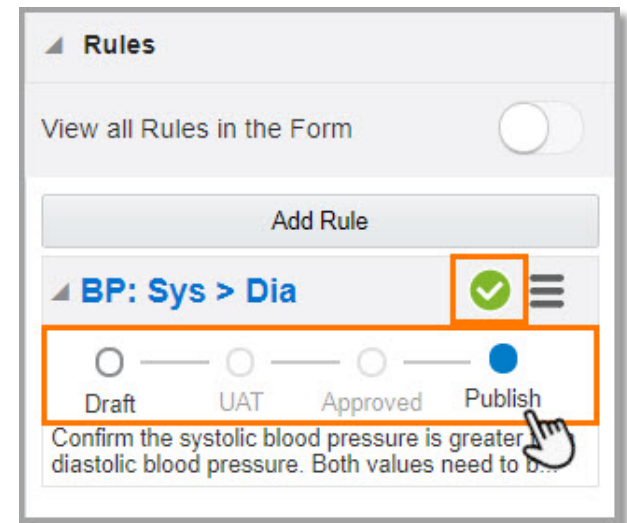
3 公開済ルールの変更および再公開

公開済ルールは、必要に応じて変更して再公開できます。テスト・モードで公開済ルールを変更した場合、そのルールのステータスを「**公開済**」に更新するまで、変更は本番モードでは表示されません。

1. ホーム・ページで、作業するスタディの「テスト・モード」ボタンをクリックします。
2. 上部で、**症例**が選択されていることを確認します。
3. 試験について複数の施設にアクセスできる場合は、右上隅の**施設**ドロップダウンから施設を選択します。
4. 表で、編集する訪問カードを見つけてクリックします。
5. 訪問ウィンドウの左側で、公開されているルールを変更するフォームをクリックします。
6. 「ルール」ペインの上部にある「フォーム」トグルで「**すべてのルール**」をクリックします。
7. そのルールを含む質問を選択します。
8. 右側の「ルール」ペインを展開し、メニュー・アイコンをクリックします。
9. 「**編集**」を選択します。
10. ルール・エディタで変更を行います。「**保存**」をクリックします。



ノート: ルールのステータスは「**ドラフト**」に更新されます。現在「**本番**」で公開されているルールは、この変更による影響を受けません。最初からやり直す場合は、「**ドラフト**」ステータスのルールをいつでも削除できます。



✓完了しました。

Oracle Life Sciences Clinical One Platformの詳細をご覧ください。

詳細情報を取得

Oracle Help Centerの[Oracle Clinical One Platform](#)ドキュメント・ライブラリを参照してください。

その他のリソース

Oracle Help Centerの短いトレーニング・ビデオをご覧ください。

サポートに連絡

サポートが必要な場合は、[Life Sciences Cloud Support](#)にお問い合わせください。

必要なものがありませんか。

clinical_one_doc_feedback_us_grp@oracle.comまでご連絡ください